



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月29日

上場会社名 いちよし証券株式会社

上場取引所

東

コード番号 8624 URL <https://www.ichiyoshi.co.jp>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 小林 稔

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務・企画担当 (氏名) 山崎 昇一

TEL 03-4346-4526

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

2019年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,439	18.5	8,616	20.8	384		401		479	
2019年3月期第2四半期	11,582	6.6	10,886	6.9	1,836	38.6	1,986	34.6	1,317	35.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 484百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 1,255百万円 ( 43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	11.56	
2019年3月期第2四半期	30.82	30.75

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	52,576	33,118	62.8
2019年3月期	48,544	34,718	71.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 32,991百万円 2019年3月期 34,586百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.00		17.00	34.00
2020年3月期		16.00			

(注) 2020年3月期の期末配当予想につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

### 3. 2020年3月期の投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報(2019年4月1日～2020年3月31日)

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は、証券市場の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。それに代えて四半期毎の決算速報値を開示しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	42,431,386 株	2019年3月期	44,431,386 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,135,966 株	2019年3月期	2,635,963 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	41,464,492 株	2019年3月期2Q	42,757,332 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は「3.2020年3月期の投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報」に記載した理由により、配当予想額についての記載を行っていません。

## 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	
3. 補足情報	P. 11
2020年3月期 第2四半期連結業績報告	
(1) 受入手数料	P. 11
(2) トレーディング損益	P. 11
(3) 連結損益計算書四半期推移	P. 12
2020年3月期 第2四半期個別業績報告	
(1) 株券売買高(先物取引を除く)	P. 13
(2) 引受け・募集・売出しの取扱高	P. 13
(3) 自己資本規制比率	P. 13
(4) 役職員数	P. 13

当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向けに四半期決算説明会を開催いたします。同説明会で配布する決算補足説明資料は開示するとともに、当社ホームページに掲載予定です。

・2019年11月28日(木) 15時30分～ (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第2四半期連結累計期間（以下、当期）の日本経済は、企業の生産活動や輸出に弱さがみられましたが、緩やかな増加傾向にある設備投資や雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しの継続により底堅く推移しました。また、世界経済は、米中の貿易協議をめぐる対立の影響などにより先行きの不確実性が高まりましたが、各国の緩和的な金融政策が成長を下支えしました。

日本の株式市場は、米中貿易協議の進展期待や中国の経済指標の改善を背景に日経平均株価は4月24日に年初来高値2万2,362円を付けました。しかし、その後、米中对立の激化や米国による中国通信機器大手への輸出禁止措置などからリスク回避の円高が進み、日経平均株価も下落に転じました。6月に入ると月末の米中首脳会談への期待から反発しましたが、7月は月末の米連邦公開市場委員会（FOMC）を前に方向感の乏しい展開となりました。8月は米政権による対中制裁関税第4弾の発動表明や米債券市場で、米10年物国債利回りが米2年物国債利回りを一時的に下回る逆イールドが生じたことで米国景気への懸念が高まり日本株も底値を探る展開でした。売買代金も低調で、東証一部の売買代金が8月29日まで12営業日連続して2兆円を下回り、約2年10カ月ぶりの連続記録となりました。ただ、欧米の中央銀行による緩和期待や10月に米中が貿易協議の閣僚級協議を再開すると伝わったこともあり、日経平均株価は9月17日まで10連騰し、4カ月ぶりに節目である2万2,000円台を回復する場面もありました。注目された9月のFOMCでは2会合連続の利下げを実施し、さらなる利下げの可能性も残されました。日経平均株価は2万1,755円で当期末を迎えました。

外国為替市場では、株高の流れを受け4月24日に1ドル=112円台を付けましたが、米中对立の長期化観測や米国における逆イールド発生によるリスク回避の円買いで一時104円台半ばまで円高ドル安が進みましたが、当期末は1ドル=108円台前半までドルが買い戻されました。

一方、日本の新興株式市場では、日経ジャスダック平均株価はレンジ相場の動きのなかで、3,379円で期末を迎え、東証マザーズ指数は調整色が強く、当期末は876となりました。

当期における東証一部市場の一日平均売買代金は前年同期比14.7%減の2兆4,139億円、マザーズ市場の一日平均売買代金は同4.7%増の987億円、ジャスダック市場の一日平均売買代金は同33.6%減の397億円となりました。

当社は、このような環境下、株式につきましては、低金利環境の下で安定性と配当に注目した資産株のご提案に加え、当社グループの強みであるリサーチ力を生かした中小型成長企業への投資のご提案をするなど、お客様のニーズにお応えする施策を引き続き実行して参りました。

いちよしファンドラップ「ドリーム・コレクション（愛称：ドリコレ）」につきましては、お客様の保守的な資産の中長期運用商品としてのニーズが広がっており、当期末の残高は1,198億円（前年同期末比11.9%増）となりました。

投資信託につきましては、国内の複数の資産に分散投資するファンドや世界の好配当利回り株に投資するファンド、REIT（不動産投資信託）や国内外の中小型株式ファンド、地域金融機関向けの私募投資信託（プロ私募）など、お客様のニーズに即したご提案を行って参りました。

グループのいちよしアセットマネジメントにおきましては、投資信託の基準価額下落の影響等により、当期末の運用資産残高は3,450億円（前年同期末比18.2%減）となりました。

以上の結果、当社グループの純営業収益は86億16百万円（前年同期比20.8%減）となりました。また、販売費・一般管理費は90億円（同0.5%減）となり、差し引き営業損失は3億84百万円となりました。

内訳につきましては以下のとおりです。

#### ① 受入手数料

受入手数料の合計は84億18百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

## 〔委託手数料〕

株券の委託手数料は23億98百万円(前年同期比41.1%減)となりました。

このうち、中小型株式(東証二部市場、ジャスダック、マザーズ)の委託手数料は4億78百万円(同41.2%減)となり、株券委託手数料に占める中小型株式の割合は20.0%となりました。

## 〔引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料〕

発行市場では、主幹事1社を含む新規公開企業は11社(前年同期は新規公開企業15社)の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。また、既公開企業に係る公募・売出しは2社(前年同期は3社)の幹事・引受シンジケート団に加入いたしました。

この結果、引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は1億35百万円(前年同期比242.4%増)となりました。

当期末における累計引受社数は、1,094社(主幹事54社)となりました。

## 〔募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料〕

投資信託に係る手数料が20億59百万円(前年同期比11.7%減)となり、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料の合計は20億97百万円(同12.8%減)となりました。

## 〔その他の受入手数料〕

その他の受入手数料は、当社の受益証券残高に係る信託報酬が19億20百万円(前年同期比12.2%減)、いちよしアセットマネジメントの運用に係る信託報酬が7億25百万円(同6.8%減)となり、これに当社のファンドラップに係るフィー等7億26百万円(同24.1%増)、アンバンドリング手数料、保険取扱手数料及び公開支援に伴う手数料等を加え、合計37億10百万円(同6.8%減)となりました。

## ② トレーディング損益

株券等のトレーディング損益は、4百万円の損失となりました。債券・為替等のトレーディング損益は、30百万円(前年同期比30.5%減)の利益となりました。その結果、トレーディング損益合計は25百万円(同55.5%減)の利益となりました。

## ③ 金融収支

金融収益は、信用取引貸付金の減少により1億65百万円(前年同期比8.1%減)、金融費用は、75百万円(同197.4%増)となり、差し引き金融収支は90百万円(同41.7%減)となりました。

以上の結果、当期の純営業収益は86億16百万円(前年同期比20.8%減)となりました。

## ④ 販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、店舗移転(本社・支店)にかかる一時費用等により不動産関係費が増加した一方、人件費等の減少により90億円(前年同期比0.5%減)となりました。

## ⑤ 営業外損益

営業外収益は、受取保険金及び配当金25百万円等で67百万円、営業外費用は、貸倒引当金繰入額80百万円等で85百万円となり、差し引き17百万円の損失となりました。

以上の結果、当期の経常損失は4億1百万円となりました。

## ⑥ 特別損益

新株予約権戻入益等で2百万円の利益となりました。

これらにより、税金等調整前四半期純損失は3億99百万円となりました。これに法人税、住民税及び事業税1億91百万円及び法人税等調整額1億22百万円等を加減算した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億79百万円となりました。

なお、当期末の預り資産は、1兆7,963億円(前期末比0.2%増)となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

### [資産]

前期末に比べて40億31百万円(8.3%)増加し、525億76百万円となりました。これは、信用取引資産が41億68百万円減少したものの、現金・預金が67億33百万円、店舗移転(本社・支店)に伴い有形固定資産が5億68百万円増加したこと等によるものです。

### [負債]

前期末に比べて56億31百万円(40.7%)増加し、194億57百万円となりました。これは信用取引負債が30億45百万円、預り金が22億33百万円増加したこと等によるものです。

### [純資産]

前期末に比べて15億99百万円(4.6%)減少し、331億18百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失4億79百万円及び配当金の支払い7億10百万円、自己株式の取得3億87百万円による支出により減少したこと等によるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	15,071	21,805
預託金	6,223	5,719
トレーディング商品	166	185
商品有価証券等	166	185
信用取引資産	15,841	11,672
信用取引貸付金	15,471	11,074
信用取引借証券担保金	370	598
有価証券担保貸付金	6	-
借入有価証券担保金	6	-
立替金	34	219
募集等払込金	2,296	4,198
有価証券等引渡未了勘定	6	-
短期貸付金	8	0
未収還付法人税等	992	0
未収収益	1,722	1,795
その他の流動資産	341	168
貸倒引当金	△3	△3
流動資産計	42,709	45,763
固定資産		
有形固定資産	2,691	3,260
建物	755	1,101
器具備品	581	807
土地	1,339	1,339
リース資産(純額)	15	12
無形固定資産	487	499
ソフトウェア	485	496
その他	2	2
投資その他の資産	2,655	3,053
投資有価証券	1,200	1,202
長期貸付金	36	32
長期差入保証金	1,016	1,283
退職給付に係る資産	108	122
繰延税金資産	286	406
その他	17	95
貸倒引当金	△9	△89
固定資産計	5,835	6,813
資産合計	48,544	52,576

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	0	0
デリバティブ取引	0	0
約定見返勘定	0	20
信用取引負債	2,973	6,018
信用取引借入金	2,441	5,191
信用取引貸証券受入金	531	826
有価証券担保借入金	599	70
有価証券貸借取引受入金	599	70
預り金	6,592	8,825
受入保証金	1,024	1,112
短期借入金	210	210
リース債務	4	4
未払法人税等	228	228
賞与引当金	632	678
その他の流動負債	1,117	1,891
流動負債計	13,383	19,061
固定負債		
長期借入金	184	150
リース債務	10	8
再評価に係る繰延税金負債	7	7
その他の固定負債	27	18
固定負債計	230	184
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	211	211
特別法上の準備金計	211	211
負債合計	13,825	19,457
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,577	14,577
資本剰余金	8,669	6,926
利益剰余金	14,726	13,536
自己株式	△2,342	△988
株主資本合計	35,631	34,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△0
土地再評価差額金	△1,125	△1,125
退職給付に係る調整累計額	79	65
その他の包括利益累計額合計	△1,044	△1,060
新株予約権	78	78
非支配株主持分	52	48
純資産合計	34,718	33,118
負債・純資産合計	48,544	52,576



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収益		
受入手数料	10,592	8,418
トレーディング損益	57	25
金融収益	180	165
その他の営業収益	752	830
営業収益計	11,582	9,439
金融費用	25	75
その他の営業費用	671	747
純営業収益	10,886	8,616
販売費・一般管理費		
取引関係費	867	962
人件費	5,162	4,804
不動産関係費	1,074	1,343
事務費	1,177	1,137
減価償却費	243	274
租税公課	159	132
その他	365	346
販売費・一般管理費計	9,050	9,000
営業利益又は営業損失(△)	1,836	△384
営業外収益		
投資有価証券配当金	17	14
投資事業組合運用益	9	5
受取保険金及び配当金	118	25
その他	9	21
営業外収益計	155	67
営業外費用		
投資事業組合運用損	2	4
リース解約損	2	0
貸倒引当金繰入額	-	80
その他	0	0
営業外費用計	5	85
経常利益又は経常損失(△)	1,986	△401
特別利益		
投資有価証券売却益	47	1
固定資産売却益	1	-
新株予約権戻入益	4	1
特別利益計	52	3
特別損失		
固定資産除却損	7	0
投資有価証券評価損	0	-
ゴルフ会員権評価損	4	-
特別損失計	12	0

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,026	△399
法人税、住民税及び事業税	543	191
法人税等調整額	151	△122
法人税等合計	695	69
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,331	△468
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,317	△479

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,331	△468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	△1
退職給付に係る調整額	△12	△13
その他の包括利益合計	△75	△15
四半期包括利益	1,255	△484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,242	△495
非支配株主に係る四半期包括利益	13	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 2020年3月期 第2四半期連結業績報告

## (1) 受入手数料

## 科目別内訳

(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減率	前連結会計年度
委託手数料	4,167	2,475	40.6%	7,226
(株券)	(4,069)	(2,398)	(41.1)	(7,020)
(受益証券)	(97)	(77)	(21.2)	(205)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	39	135	242.4	266
(株券)	(39)	(135)	(242.4)	(266)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	2,403	2,097	12.8	4,026
(受益証券)	(2,331)	(2,059)	(11.7)	(3,881)
その他の受入手数料	3,981	3,710	6.8	7,686
(受益証券1)	(3,551)	(3,371)	(5.1)	(6,884)
合計	10,592	8,418	20.5	19,205

## 1 その他の受入手数料(受益証券)の内訳

(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減率	前連結会計年度
受益証券残高に係る信託報酬	2,188	1,920	12.2%	4,138
運用に係る信託報酬	777	725	6.8	1,527
ファンドラップに係るフィー等	585	726	24.1	1,218
合計	3,551	3,371	5.1	6,884

## 商品別内訳

(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減率	前連結会計年度
株券	4,125	2,547	38.3%	7,318
債券	72	37	48.1	145
受益証券	5,980	5,507	7.9	10,970
その他	414	325	21.5	771
合計	10,592	8,418	20.5	19,205

## (2) トレーディング損益

(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減率	前連結会計年度
株券等	13	4	%	19
債券・為替等	43	30	30.5	106
(債券等)	(25)	(14)	(44.1)	(49)
(為替等)	(18)	(16)	(11.1)	(57)
合計	57	25	55.5	125

## (3) 連結損益計算書四半期推移

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期
	[ 2018. 4. 1 2018. 6. 30 ]	[ 2018. 7. 1 2018. 9. 30 ]	[ 2018. 10. 1 2018. 12. 31 ]	[ 2019. 1. 1 2019. 3. 31 ]	[ 2019. 4. 1 2019. 6. 30 ]	[ 2019. 7. 1 2019. 9. 30 ]
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	5,932	5,650	5,334	4,309	4,618	4,820
受入手数料	5,389	5,202	4,843	3,769	4,124	4,293
トレーディング損益	32	25	29	39	9	16
金融収益	91	88	84	71	77	88
その他の営業収益	418	334	377	429	407	422
金融費用	13	11	11	12	23	51
その他の営業費用	367	303	348	388	374	373
純営業収益	5,551	5,335	4,974	3,908	4,220	4,396
販売費・一般管理費	4,568	4,481	4,504	4,158	4,459	4,541
取引関係費	460	406	512	449	466	496
人件費	2,615	2,546	2,447	2,206	2,427	2,376
不動産関係費	530	544	572	555	615	727
事務費	582	595	602	579	551	586
減価償却費	117	126	137	142	146	128
租税公課	73	85	70	61	62	70
貸倒引当金繰入額						
その他	188	177	162	164	190	155
営業利益	982	853	469	249	239	145
営業外収益	86	69	16	22	21	46
営業外費用	2	3	1	5	0	85
経常利益	1,067	919	484	232	218	183
特別利益	31	20	231	0	0	3
特別損失	11	1	4	3	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,087	939	711	235	218	180
法人税、住民税及び事業税	98	444	51	45	90	100
法人税等調整額	341	189	226	112	120	1
四半期純利益	647	683	537	168	188	279
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	7	6	5	5	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	641	676	531	174	194	285

## 2020年3月期 第2四半期個別業績報告

## (1) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位:百万株、百万円)

	前第2四半期		当第2四半期		増減率		前事業年度	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	762	1,360,924	583	960,035	23.4%	29.5%	1,383	2,452,258
(自己)	(66)	(119,087)	(28)	(52,258)	(56.8)	(56.1)	(108)	(187,570)
(委託)	(695)	(1,241,837)	(554)	(907,777)	(20.2)	(26.9)	(1,275)	(2,264,688)
委託比率	91.2%	91.2%	95.1%	94.6%			92.2%	92.4%
東証シェア	0.16%	0.17%	0.14%	0.15%			0.15%	0.16%
1株当たりの委託手数料	5円85銭		4円32銭				5円51銭	

## (2) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		前第2四半期	当第2四半期	増減率	前事業年度
引 受 高	株券(株数)	0	0	163.3%	1
	"(金額)	608	1,437	136.1	4,058
	債券(額面金額)				
	受益証券(金額) コマーシャルペーパー 及び外国証券等(額面金額)				
募 取 集 扱 高 ・ 売 出 し の	株券(株数)	0	0	213.9%	1
	"(金額)	512	1,521	197.0	3,832
	債券(額面金額)	3,108			5,150
	受益証券(金額) コマーシャルペーパー 及び外国証券等(額面金額)	383,968	306,636	20.1	684,442

売出高及び私募の取扱高が含まれています。

## (3) 自己資本規制比率

(単位:百万円)

		前第2四半期末	当第2四半期末	前事業年度末
基本的項目	(A)	34,483	32,034	33,716
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	717	1,046	1,045
	金融商品取引責任準備金等	211	211	211
	一般貸倒引当金	3	2	3
	計(B)	501	832	831
控除資産	(C)	5,573	6,253	5,408
固定化されていない自己資本(A)+(B)-(C)	(D)	28,408	24,947	27,477
リスク相当額	市場リスク相当額	108	85	104
	取引先リスク相当額	681	438	525
	基礎的リスク相当額	4,273	4,153	4,339
	計(E)	5,063	4,678	4,969
自己資本規制比率	(D)/(E)×100(%)	561.0%	533.2%	552.9%

(注) 上記は決算修正後の数値に基づき算出しております。

## (4) 役員数

(単位:人)

	前第2四半期末	当第2四半期末	前事業年度末
取締役及び執行役員	8	8	8
執行役員	15	13	15
従業員	994	1,015	982